

平成26年木材需給表（概要）について

- 平成27年9月29日（火）に平成26年木材需給表の公表を行った。
- これまで木材需給表は、用材部門の数値を毎年6月に公表し、その後に公表されるしいたけ原木等のデータを追加した木材全体の数値を毎年12月頃に公表していたが、データ収集の迅速化を図るとともに、近年、木質バイオマス発電施設等において利用が増加している木材チップを加えて、平成26年の木材需給表からは、木材全体の数値を毎年9月に公表することとした。
- 主な公表値については次のとおり
 - ・ 総需要量は7,581万4千 m^3 （丸太換算。以下同じ。）、国内生産量は2,366万2千 m^3 、輸入量は5,215万2千 m^3 となった。
 - ・ 木材自給率は31.2%となり、30%台に回復した。これは昭和63年以降26年ぶりのこととなった。
 - ・ 本年から追加した燃料用チップの数量を除くと木材自給率は29.8%となった。この場合の対前年増加率は総需要量は1.8%の減少、国内生産量は1.5%の増加、輸入量は3.1%の減少となった。また、木材（用材）自給率は29.6%となり、昨年から1.0ポイントの増加となった。